

組合だより

第152号
4月18日
2012年

発行所 岡山大学職員組合
〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1
電話 086-252-1111 (代)
(内線) 7168
直通・FAX 086-252-4148

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/> メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

さあ、あなたも組合の仲間にも！

～自分たちの権利を自分たちで守るために～ 

4月から岡山大学で働き始めた皆さま、そして、まだ岡山大学職員組合に加入されていない皆さま、私たちは皆さまが岡山大学職員組合の仲間になれることを心からお待ちしております。

今年2月29日、「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」が成立し、今年度から2年間、国家公務員給与が平均で7.8%削減されることとなりました。政府は、国家公務員ではない国立大学法人に対しても、これに準ずる給与の見直しを求めています（人事院勧告分とあわせて）。左図のよう

平均年齢 平均年間給与	臨時減額法による 年間削減額 (期末勤勉手当の10%削減を含む)
教授 54.5才 10,176千円	1,017,600円 ▲本給10%
准教授 45.7才 8,105千円	688,543円 ▲本給8%
事務係長 44.8才 5,775千円	490,602円 ▲本給8%
看護師 33.3才 4,412千円	275,231円 ▲本給5%

(この表は全大教が平成22年度の給与公表データから作成したものです。)

な給与の減額がなされると、住宅ローンや子どもの教育費、両親の医療・介護費用などを負担する教員は、経済的に大変深刻な状況に陥ります。このような給与削減を黙って甘受してよいのでしょうか。

2004年度からの国立大学法人化によって、国立大学教職員は非公務員化され、私たちは岡山大学法人と労働契約を結んで雇われた、岡山大学法人の労働者ということになりました。私たちの給与や勤務時間、休暇などの労働条件は、政府や文部科学省、人事院などではなく、使用者（法人）との交渉（労使交渉）によって決まるものになったのです。



岡山大学職員組合は、教職員の雇用と労働条件を守る立場から、法人の経営方針と就業規則やその中の給与体系などの労働条件を分析し、組合員の間で討論し、要求をくみ上げ、それをもとに法人側と交渉します。多くの教職員が組合に加入することで、私たちの要求は職場の実態と要求をふまえたものになり、法人側は軽視することができなくなります。これまで、法人側から給与削減の提案があった場合は、その合理性を追及し、代償措置として入試や夜間勤務等の手当の拡充、休暇や労働環境等の改善を実現してきました。

しかし、私たちはただ一方的に自分たちの要求をぶつけるだけではありません。大学自治の担い手として法人と対話し、岡山大学の教育・研究・医療の発展のために建設的な提案をしてきました。(岡山大学職員組合編『学長との対話～法人化と岡山大学の6年間～』2010年。組合員には無料配布中)。

東日本大震災以降、人と人との「絆」の大切さが語られるようになりました。岡山大学職員組合では、教職員の「絆」を紡ぎ出すために、各学部の単組において様々な文化・レクリエーション活動にも取り組んでいます。

詳細な活動については、右の表紙のリーフレットを配布しておりますので、ご覧下さい。皆さまのご加入をお待ちしております。

(執行委員長 住野 好久@教育学部)



各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！



教育学部職員組合

みなさん、こんにちは。教育学部職員組合の執行委員長・伊土(いど)です。今年度は、大震災の被災者となった子どもを支援しようと、あしなが育英会に10万円を寄付しました。そのために緊縮予算となり、あまり派手な組合活動はできませんでした(この点について、教育学部の組合員のかたからお叱りを受けたこともあります)。来年度は楽しい企画を、もう少し増やせるのではないのでしょうか。来年度の新しい執行部にご期待ください。



教育学部で書記長を務めております桑原敏典です。不況や格差、そして、震災や原発事故の影響など労働者を取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。その中で、組合の存在意義や役割はこれまで以上に重要になってきてはいるのですが、一方では、個人が自分自身の権利や利益を強く主張することが難しいという雰囲気もあります。このような雰囲気の中で萎縮してしまうのではなく、一人ひとりの訴えをくみ取っていけるような組合になればと考えております。



工学部職員組合

工学部のみなさん、岡山大学工学部の職員組合に入ってみませんか？

工学部は、学部の大きさに比べると組合員の数は多くなく、独自の活動は年1回の総会しか現在は行っていません。しかし、連合体のさまざまな行事には参加できますし、他学部の組合から行事参加のお誘いを受けることもあります。工学部内だけでなく、他学部との交流も行っていますので、色々と有益な情報が手に入る可能性があります。また、現在、大変重要となっている、大学運営や労働環境改善を要求するための活動も行っていますので、みなさんご自身のために必ず役立つことがあると思います。

みなさまのご加入をお待ちしています。

(連絡先)

執行委員長 柳瀬眞一郎(機械システム系学科)

農学部職員組合

農学部職員組合では、福利厚生のための独自の活動として、次のようなレクリエーション行事を主催しています。みなさんの加入をお待ちしております。

<芋掘り大会>

農場で収穫の秋を体感していただきます。毎年、家族連れを中心に大勢の方が参加されます。

<レジャーに出かけよう!!>

組合員やそのご家族の福利厚生に役立つことを目的に、文化的・娯乐的催しへの参加に対して一部補助を行っています。

(連絡先)

委員長 田村 隆 内線 8293

書記長 仁戸田照彦 内線 8291



理学部職員組合

現在の理学部職員組合の構成員は30人ほどです。理学部は主として数学科・物理学科・化学科・生物学科・地球科学科の5学科からなりますが、普段の仕事の中では他学科の先生同士の交流はほとんどありません。組合では学科の垣根を越えた活動が行われており、そこでは学科内だけでは得られないエキサイティングな人間関係をつくることもできます。

主な活動としては、毎年夏と冬に懇親会を開いており組合員同士の親睦を深め合っています。また、学部長懇談会を開催して学部の運営について積極的に意見をあげたり、講演会を開いて互いの知見を広め合うような活動も行っています。

社会のシステムが整備されて利便性が増した反面、個人が孤立しやすいリスクを背負って我々は現在社会を生きています。職場においてもそれは同様で、そのようなリスクを軽減するために努めて理学部職員組合は活動を行っています。あなたも、職員組合に加入して職場の人間関係に深みを増してみませんか？

(連絡先)

委員長 大嶋孝吉 内線 7827

書記長 本瀬宏康 内線 7873

法文経学部職員組合

法文経職員組合に加入しませんか。

岡山大学法文経職員組合は、皆様のご加入・ご協力を求めています！

国家公務員給与を引き下げる臨時特例法案が成立し、岡山大学でも、これに準拠した大幅な賃金引下げが実施される可能性もあるなど、岡山大学教職員をめぐる状況は全くの予断をゆるしません。

今日の厳しい政治・経済状況、「大学全入時代」にあっては、岡山大学も他の組織と同様、全構成員が協力しながら競争力を高めていかねばなりません。だからこそ、給与も含む私たちの研究・職場環境のあり方は、あくまでも自律的労使関係を旨とする岡山大学構成員の自律的決定・自主的努力の問題として協議されていくべきです。それが独立行政法人としての今日の岡山大学のあるべき姿であります。

そして、こうした組合と大学執行部との交渉は、組合組織率が高いことによって有効かつ適正に機能します。

また法文経職員組合では、教職員の親睦の機会として、夏にビール大会、冬に新年会を開催するほか、年数回の文化教養講座を開いて、組合員間の連帯感の向上と情報の共有に努めています。そして、そうした場で表明された教職員のみなさまの声を大学当局へしっかりと伝えます。

みなさまもぜひ法文経職員組合に加入して、研究・職場環境の改善にともにたずさわりませんか。

(連絡先)

委員長 北村光二 (文学部)

書記長 新村 聡 (経済学部)



＊薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。

医学部職員組合

「やりがいのある満足度の高い仕事がしたい」働きやすい職場づくりを目ざして知恵を出し合うのがくみあいです。

「困ったなあ」そんな時、何か助けになるのがくみあいです。

「楽しかったなあ」楽しい行事がたくさんあります。

くみあいに入りませんか。職種を越えていっしょにやりましょう！



(連絡先)

組合事務所 (鹿田内線 7632)

e-mail : shikataunion@gmail.com

執行委員長：合田典子 (鹿田内線 6866)

書記長：大杉博幸 (鹿田内線 7092)



附属学校園職員組合

平成24年3月21日の定期総会で、24年度の活動方針と役員が決まり、24年度の活動がスタートしました。

附属学校園の教職員は、岡山県との人事交流で、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。

そのため、総会でも意見が出されましたが、組合員の権利の保障と待遇の改善に関する活動については、特に、県の待遇と比較しながら交渉をしてきました。前年度は、特に、子ども休暇(特別休暇)について、対象年齢(大学：小学校入学まで 県：中学校)の引き上げを要求しました。まだ、良い回答を得られていないので、年度がかわっても引き続き交渉し、ぜひ改善につなげていきたいと思っています。また、特殊勤務手当や校外勤務の旅費も県の半分程度なので、今後も交渉を続けて行く必要があると思っています。

また、組合のもう一つの大切な活動、附属学校園間の職員の交流・親睦では、夏休み中にレクリエーション大会(例年、ボウリング大会)を行っています。今年度は、更に職員の交流・親睦を深めるために、組合員が企画した、学校園交流のレクリエーションや親睦会等に組合から補助金を出すことにしました。

今年度の活動についても、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

新規加入キャンペーン中です！

岡山大学職員組合では、3月より7月までの5ヶ月間、新規加入キャンペーンをしています。この間に加入された方には、**組合特製のクリアファイルと5,000円の図書カード**を贈呈します。図書カードは、第1回目組合費の自動引き落とし完了後にお渡しします。

まだ未加入の方で、組合に興味をお持ちの方はお知り合いの組合員または組合事務所までご連絡ください。組合費に関する規定は各単組によって異なりますが、本組合は比較的低めに設定されています。また、非常勤職員の方で短時間勤務職員の方の組合費は一律**500円**となっています。この機会に是非組合加入をご検討下さい。



「賃金引下げに関するアンケート」を実施中！



このアンケートは、賃金引下げに関する教職員の皆様のご意見や実態を明確にし、今後の団体交渉等の取組に皆様の意見を反映させるためのものです。ご協力をお願いします。

配布しておりますアンケート用紙にご記入の上、**学内便で「岡山大学職員組合」宛に、**もしくは**各単組の役員**にお渡しください。締め切りは、**4月24日(火)**です。Webにも掲載しています。

組合合唱団（アメージング・グレースを歌う会）へのお誘い



組合合唱団（アメージング・グレースを歌う会）は、今から十年ほど前、岡山大学にて全大教の全国教研集会が開催されたとき、はるばる岡山まで来られた他大学の組合員をもてなすために結成されました。

発足当初は「ただ声が大ききだけ」等の批判もありましたが、その後も地道に活動を続け、今では十数分ではありますが、毎年100人程度の聴衆の前で歌声を披露する機会を得、聴衆から暖かい拍手を頂くまでになりました。最近では別の合唱団とのコラボを実現しようという話まで持ち上がってきております。

毎年クリスマスにはパーティを開催し、会場貸切で練習曲やクリスマスソングを歌ったり、おいしい料理に舌鼓を打ちながら談笑したりしながら、とても楽しい一時を過ごしています。



原則として月3回、金曜日の午後6時から7時半まで、岡山北公民館で練習をしています。金曜日の夕方なので、最初は疲れがたまっているように

感じることもありますが、歌い始めて30分もすると不思議なことに疲労感がなくなり声の伸びもよくなり、90分があつという間に終わってしまいます。不思議なことに、歌い終わる頃には、先程までの疲労感が爽快感に変わっています。

合唱が初めてという方も結構です。興味がおありの方は、組合事務所までご連絡下さい。

ちなみに最近の練習曲は、「ビリーブ」、「いつでも何度でも」、「四季の歌」、「芭蕉布」、「(沖縄語訳)アメージング・グレース」です。

東日本大震災義援金を AMDA に寄与しました

東日本大震災から1年経ちました。被災地ではまだまだ復興のための支援が必要だと聞いています。岡大職組でも、継続的に支援を行う方針で、昨年度にひきつづき AMDA に義援金を渡してきました。一日も早い復興をお祈りいたします。



輝け日本国憲法！集会 ライブ&トーク

沢 知恵さん（歌手）「いのちのうた ころのうた」
アーサー・ピナードさん（詩人）

「ヒロシマとフクシマどっちが遠い？」

とき 5月3日(木) 開演 13:15

ところ 三木記念ホール

参加費 一般 前売り 1,000円

主催 憲法のつどい岡山実行委員会

*チケットは、組合(7168)まで。半額補助します。

